



めぐみっこ通信 No.48～七夕号～

H28年7月7日発行

七夕の織姫と彦星の伝説は有名なお話ですが、今年は会うことができるのでしょうか。

短冊に願い事を書いて、笹に飾った子どもたち。一人ひとりの気持ちがかもった短冊の願い事。きっとお星さまに届くのではないのでしょうか。

さて、七夕と聞いて、思いだす歌は♪笹の葉さらさら～の歌いだしで有名な「たなばたさま」の歌だと思います。その歌の中で、「五色の短冊」という歌詞が出てきますが、五色の短冊の意味合いはご存知でしょうか。

五色の短冊には、名前の通り5色の色合いにそれぞれの意味と願いを込めて、書きます。

赤／感謝…父母や祖先への感謝の気持ち

黄／人間関係…信頼、知人・友人を大切に

白／規則や義務…義務や決まりを守る

青（緑）／成長…徳を積む・人間力を高める

紫（黒）／学業…学業の向上

例えば、赤の短冊には「家族が笑顔でいられますように」とお願いを書くことで、より叶うと考えられているのです。

今年の短冊は色やその意味を意識して書いて願ってみるのはいかがでしょうか。



七夕そうめんの由来

七夕の行事食はそうめん。意外に知られていませんが、千年も前から行事食として食べられていました。節供に旬のものを食べ、邪気を祓ったり無病息災を願ったりする風習がたくさんありますが、そうめんもそのひとつ。暑さで食欲が減退するこの時期にぴったりで、天の川や織姫の織り糸に見立てることもできます。

そうめんを茹でたら、そうめんを天の川に見たて、七夕にちなんだトッピングをしてみませんか。

夏野菜のオクラは、輪切りにすると切り口が星の形になって七夕にピッタリ。人参やきゅうりなどを星形の抜き型で抜いて散りばめると、色とりどりの星がきらめく天の川のできあがりです。



【メニュー名】		カレーピラフ (4人分)
材料		作り方
米	2合	①お米をどく
にんじん	15g	②にんじん、玉ねぎはみじんぎりにする
玉ねぎ	15g	③ピーマンは1cm角の大きさに切る
ピーマン	10g	④米とみじん切りの野菜、ピーマン、調味料を炊飯器に入れ、2合分の水を入れたく
コン/メ	小1/2	
カレー粉	1g	

